

# 環境報告書 概要版

令和 4 年 6 月発行

### ◆ 研究所概要



組織名 地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター

所在地 大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号

職員数 183名 (非常勤・派遣 33名を含む)

延床面積

令和4年1月1日時点

38,235m<sup>2</sup>

サイト(敷地), 建物 敷地面積 72,600㎡

建築面積 17,117㎡

◆ 事業活動の環境への影響 (令和3年度実績)

地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター(以下、「和泉センター」という。)は環境改善につながる活動を推進しています。和泉センターには特に大きな環境影響を及ぼす施設や活動はありませんが、公設試験研究機関という業務の特殊性から薬品、高圧ガスをはじめとする多種多様な化学物質を使用しており、それらの取扱いによっては、環境に対して影響を及ぼしうるものと認識しています。

#### INPUT

電力使用量 : 6,217 千kWh 都市ガス使用量 : 203 千 m³ 水道使用量 : 18.6 千 m³ 紙使用量 : 695 千枚

OUTPUT

廃棄物排出量

事業系一般廃棄物: 10.7 トン 産業廃棄物合計: 16.2 トン (内、特別管理産業廃棄物): 1.1 トン

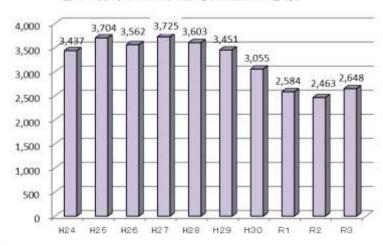
#### ◆ 環境パフォーマンス \*\*\*\*

過去 10 年間の電力、都市ガス、水道の使用量を $CO_2$ 排出量に換算しました。

和泉センターでは過去最高となった平成27年度から、ほぼ順調に CO<sub>2</sub>排出量を減少させてきました。

しかしながら令和3年度は、電力のCO<sub>2</sub>排出係数が増加したことが大きく影響し、前年度よりCO<sub>2</sub>排出量が約180トン増加となりました。

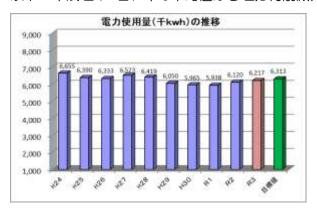
CO2排出量(t) 電力・都市ガス・水道・使用量から換算



## ◆ 省エネルギーへの取組み

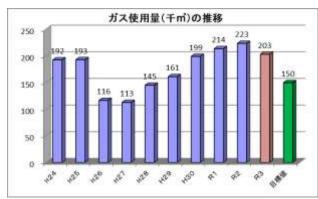
## ■電力・ガス使用量について

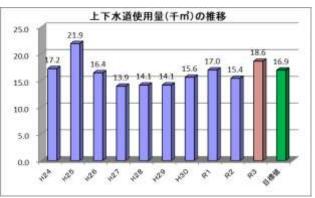
令和3年度の電力使用量は前年度より増加しましたが、目標値(6,313千kWh以下:平成24~27年の平均値から2.5%削減)を達成できました。令和3年度のガス使用量は前年度より減少したものの、目標値(150㎡以下:平成24~27年の平均値から2.5%削減)を達成できませんでした。

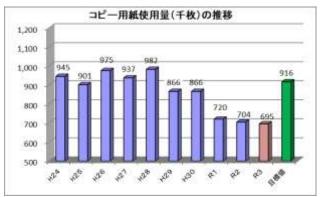




令和3年度の上下水道の使用量は、前年度より増加し、目標値(16.9 千㎡以下: 平成24~27年の平均値から2.5%削減)を達成できませんでした。





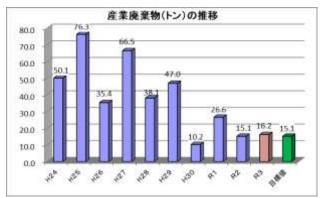


## ■コピー用紙使用量について

令和 3 年度のコピー用紙使用量は、前年度より減少し、目標値(916千枚:平成24~27年の平均値から2.5%削減)を達成できました。

#### ■産業廃棄物について

令和3年度の産業廃棄物は、前年度より増加し、 目標値(15.1トン:前年度以下)を達成できませんでした。



本印刷物に関するお問い合わせ先: (地独) 大阪産業技術研究所和泉センター 総務部 (Tel.0725-51-2508)

(地独) 大阪産業技術研究所 ホームページ: https://orist.jp/